

もし不妊に悩んだら

特定不妊治療費の助成事業を実施しています

愛し合い、夫婦になった2人が、赤ちゃんを望むのはとても自然なことです。しかし、結婚すると自然に子どもができると思われがちですが、妊娠するということは本人たちの意思だけではできないものです。日本では、ライフスタイルの変化や晩婚化、感染症などの増加に伴い、不妊に悩む人の数は増加しています。

不妊その原因

医学的な不妊とは、自然な性生活を送っている男女が、2年間たっても妊娠しない状態をいいます。赤ちゃんができる割合は、通常結婚1年以内で7〜8割、2年以内で8〜9割といわれています。また第一子は簡単に妊娠したのに、第二子がなかなか妊娠できないという2人目不妊という言葉も出てきています。第一子が自然に妊娠したため、2人目ができないことを不妊と捉えにくく、なかなか治療に結びつかないことがあります。最近、テレビで芸能人などが40

代後半、50代で出産するニュースを聞きます。しかし、これはまれなことであり、だれもが年齢が高くても妊娠・出産できるわけではありません。また男性もストレスや加齢により精子の状態が変化するため、不妊の原因となることがあります。不妊に悩むカップルのうち、約1割はその原因がはっきりとわかっていません。残りの9割のうち、男性が3分の1、女性が3分の1、男女双方に原因がある場合が3分の1といわれています。

何が原因かは検査によって明らかになります。不妊で受診する場合は、初めから2人一緒に受診し、検査を受けましょう。不妊治療は長引くこともあるため、年齢を加味して受診時期を検討するのがよいでしょう。

不妊症の治療

一般的に不妊症治療はその原因別に行われます。原因がいくつかある場合は、治療方法を組み合わせで行います。治療にはさまざまな種類がありますが、大きく「一般

治療」と「高度治療」に分かれます。「一般治療」は、排卵日を予測してタイミングを計るタイミング法や食事療法、生活改善、飲み薬や注射、カウンセリングなどがあります。一般治療で妊娠できない場合、「高度治療」を行います。「高度治療」には、体外受精、顕微授精などがあります。治療の費用は、治療内容や薬の処方量、各病院によって幅があります。

不妊治療費助成事業を利用ください

町では、医療保険が適用されない「高度治療」のうち特定不妊治療（体外受精、顕微授精等）を受けた夫婦に対し、不妊治療の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成しています。助成は1回の治療につき10万円を限度に、初年度は1年度あたり3回、2年度目以降は年2回を限度とし、助成期間は通算5年（通算10回）です。ただし、県が実施している「不妊に悩む方への特定治療支援事業費助成金」を受けた人に限りません。

悩んだら相談

不妊に対しての悩みはなかなか表に出しにくいものです。また不妊治療は、肉体的・精神的なストレスが大きく、夫婦の絆を保ちながら治療を続けるためには継続的なカウンセリングも必要です。不妊に悩むカップルが増える中、専門的な相談機関もありますので上手に利用し、早めに相談しましょう。

▽不妊専門相談センター

不妊についての身体や心の悩み、不妊治療や検査の情報提供など専門家が相談に応じます。（県が岩手医科大学付属病院に委託している事業です）
開設場所：岩手医科大学付属病院
019-651-5111

※予約制です。

▽町特定不妊治療費助成事業についてのお問い合わせは
保健センター ☎46-5571
▽県の不妊に悩む方への特定治療支援事業費助成金についてのお問い合わせは
一関保健所 ☎26-1445



☆のびのび広場☆

1月8日ののびのび広場は、町保健センターで3組の親子が参加して行われました。遊具で遊びながら、今年の干支である「へび」を折り紙で作りました。3歳のお友だちは、お母さんの手を借りながら折り紙を折るところから挑戦。ほかのお友だちは、お母さんが折ったへびに、顔や模様をクレヨンで仕上げました。おやつには、塩せんべいをみんなで食べ、歯磨きをしました。今月ののびのび広場は、5日（火）に町保健センターで行います。歯ブラシとコップ、水分補給のお茶か水を水筒に入れてお持ちください。たくさんのお参加お待ちしています。



親子一緒に折り紙遊びで触れ合いました

2月の予定

- ▽園開放日（園庭・園舎）
子育て支援センター
毎週月〜金曜日
長島保育所
毎週水曜日
 - ▽のびのび広場
5日（火）
 - ▽ピヨピヨ広場
6日（水）
 - ▽おひさま教室
7日（木）
 - ▽おひさま教室
12日（火）
 - ▽なかよしサロン
14日（木）
 - ▽音楽サークル
16日（土）
 - ▽のびのびクラブ
19日（火）
 - ▽おひさま教室
20日（水）
 - ▽給食試食会
26日（火）
 - ▽おひさま教室
27日（水）
- 詳しい活動内容・日程・場所については各施設、または子育て支援センター（平泉保育所内46-2767）までお問い合わせください。

全血献血のお知らせ

- 日時…2月8日（金） 9:30~11:00
- 場所…保健センター
- 注意…当日は献血カードをお持ちください。初めての人は、本人確認ができる書類（保険証や免許証など）をお持ちください。献血者数が減少しており、慢性的な血液不足になっています。ご協力をお願いします。
- 問い合わせ先…保健センター ☎46-5571

「がっちり！エクササイズ講座」受講生募集

- 若い世代の生活習慣病予防と健康づくりを目的として「がっちり！エクササイズ講座」を開催します。
- 日時…▷1回目 2月15日（金）
▷2回目 3月1日（金）
※時間はいずれも18:30~20:00（受け付け18:00~）
 - 場所…保健センター
 - 内容…エアロビクスエクササイズ
 - 講師…フィットネスインストラクター 高橋理恵さん
 - 対象…おおむね65歳未満の町民
 - 募集人数…15人
 - 持ち物…ズック、タオル、飲み物
 - 問い合わせ先…保健センター ☎46-5571



公用封筒の広告を募集します

- ◎封筒の種類・作成枚数…▷角2形封筒=7,500枚
▷長3形封筒=25,000枚
- ◎募集広告枚数・掲載料…4枚（1枚当たり税込み43,000円）
- ◎広告1枚当たりの大きさ…▷角形2号封筒=縦6センチ×横15センチ
▷長形3号封筒=縦4センチ×横10センチ
- ◎募集期間…2月1日（金）~2月20日（水）
※詳しい内容については町ホームページをご覧ください。
- ◎申し込み・問い合わせ先…総務企画課 ☎46-5578

